

 SoftBank

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

本資料中のスプリント・コーポレーション（以下「スプリント」）に関するいかなる記載も、当社がスプリントに対する投資家としての立場から行っているものに過ぎず、スプリントを代理して、又はスプリントのために行われたものではありません。本資料中のスプリントに関するいかなる情報も、スプリント自体が今後行うあらゆる開示に服します。スプリント及び当社はいずれも、スプリントが今後行う開示に関連して、又は今後発生する事象を反映するために、本資料中の情報を更新する義務を負いません。本資料におけるいかなる記載も、スプリントが自ら開示等を行う義務を構成するものとして解釈されてはならないものとしします。

ソフトバンクの歩み

1981年



ソフトバンク設立



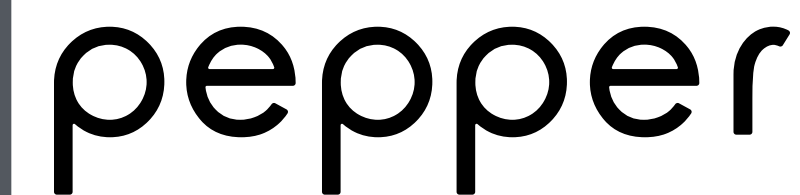
1981年

1982年

1995年

1996年

2000年
(初回投資)



2001年

2004年

2006年

2013年

2014年

事業領域 = 情報革命

YAHOO!



vodafone



大きな決断の数々

YAHOO! BB
JAPAN Broadband



トラックレコード

	想定リターン	IRR
 Alibaba Group 阿里巴巴®	7.9兆円	76%
 Vodafone (現ソフトバンクモバイル)	4.2兆円	41%
 JAPAN TELECOM (現ソフトバンクモバイル)	2.1兆円	19%
 Sprint	1.8兆円	-2%
 YAHOO! JAPAN	1.4兆円	78%
 YAHOO!	0.4兆円	30%
 GungHo Online Entertainment, Inc.	0.2兆円	41%

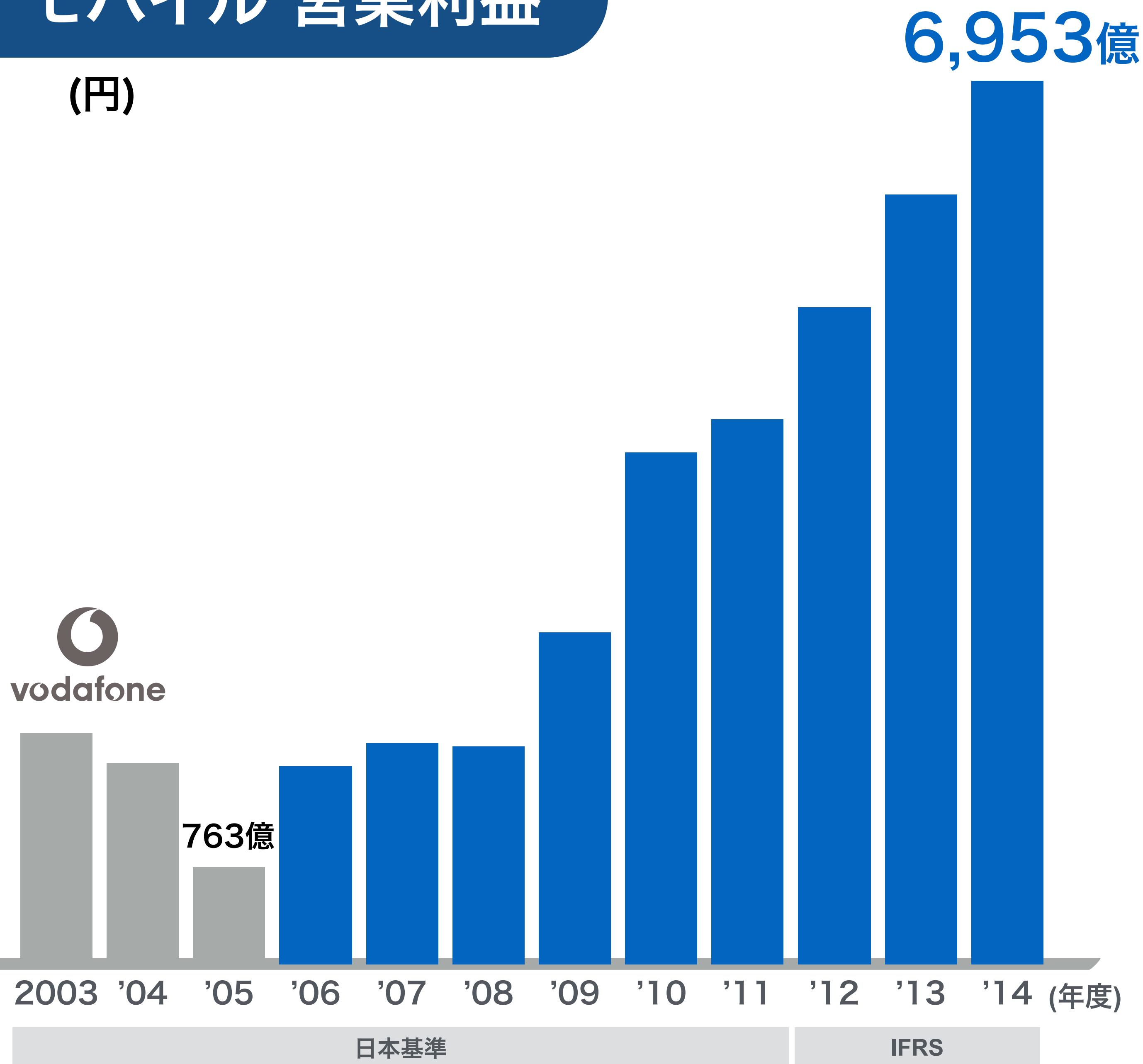
IRR 43%

※ 当社の純粋持株会社化（1999年10月）以降に回収済みである累計投資額・回収額のいずれかが100億円以上の投資先
または現在も株式を保有している上場子会社・関連会社（上場子会社からの投資先は除く）2015年3月末時点

主要事業の状況

モバイル 営業利益

(円)

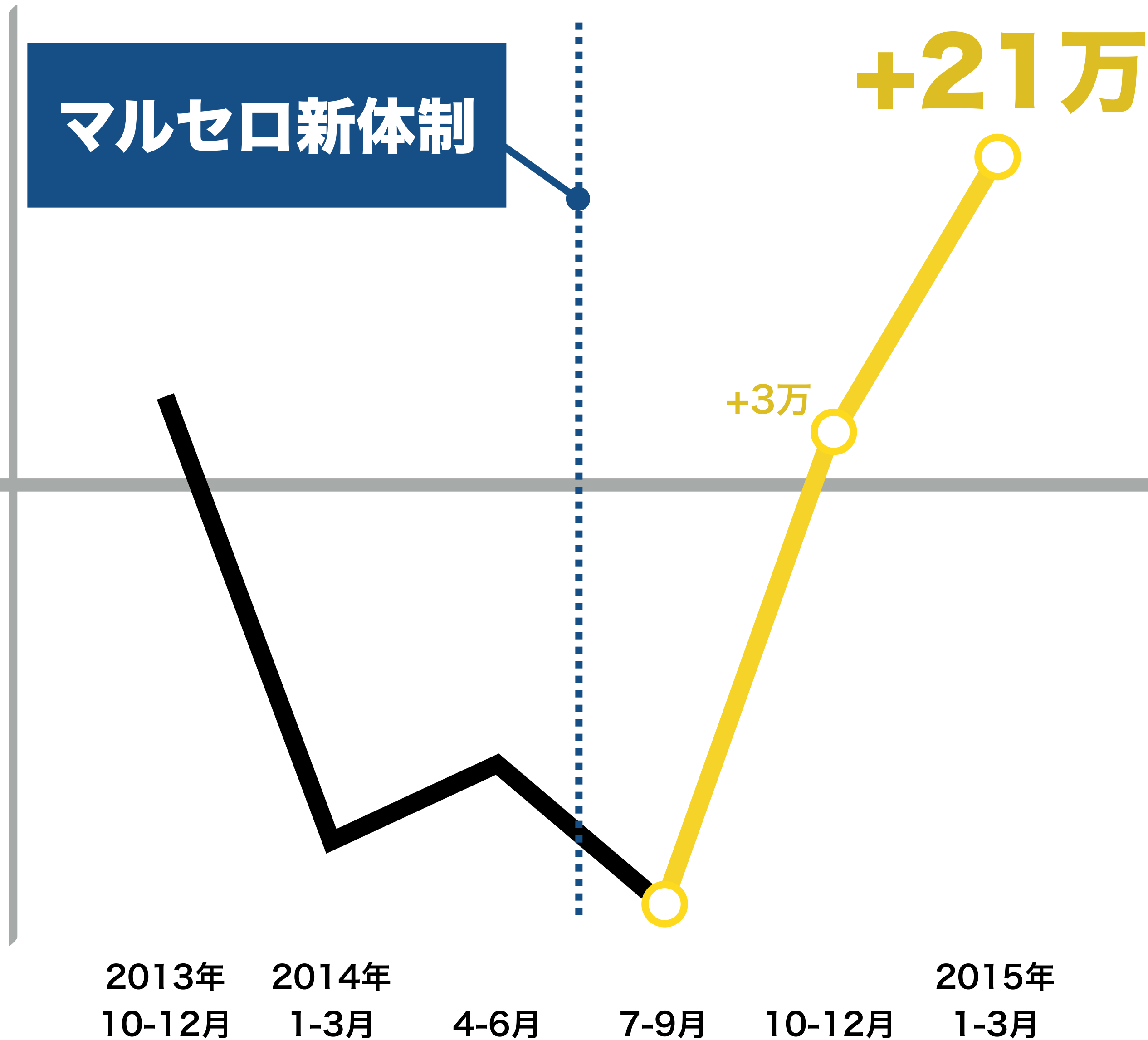


SoftBank

- ・ 今後も業界をリード
- ・ 効率経営を継続
- ・ 携帯業界のイノベーター

※2006-2011年度：移動体通信事業の営業利益
2012-2014年度：移動通信事業のセグメント利益

純増数 (ポストペイド)



- ・ 日米のシナジー追求
- ・ ネットワークの強化
- ・ 経営の効率化へ

純利益

(円)

YAHOO! JAPAN

1,330億

1997 '98 '99 '00 '01 '02 '03 '04 '05 '06 '07 '08 '09 '10 '11 '12 '13 '14 (年度)

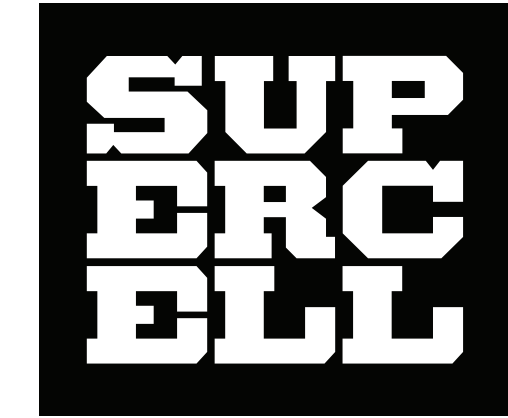
日本基準

国際会計基準

- ・ ビジネスモデルを変革
- ・ モバイル重視の戦略
- ・ アリババと連携

※親会社の所有者に帰属する純利益

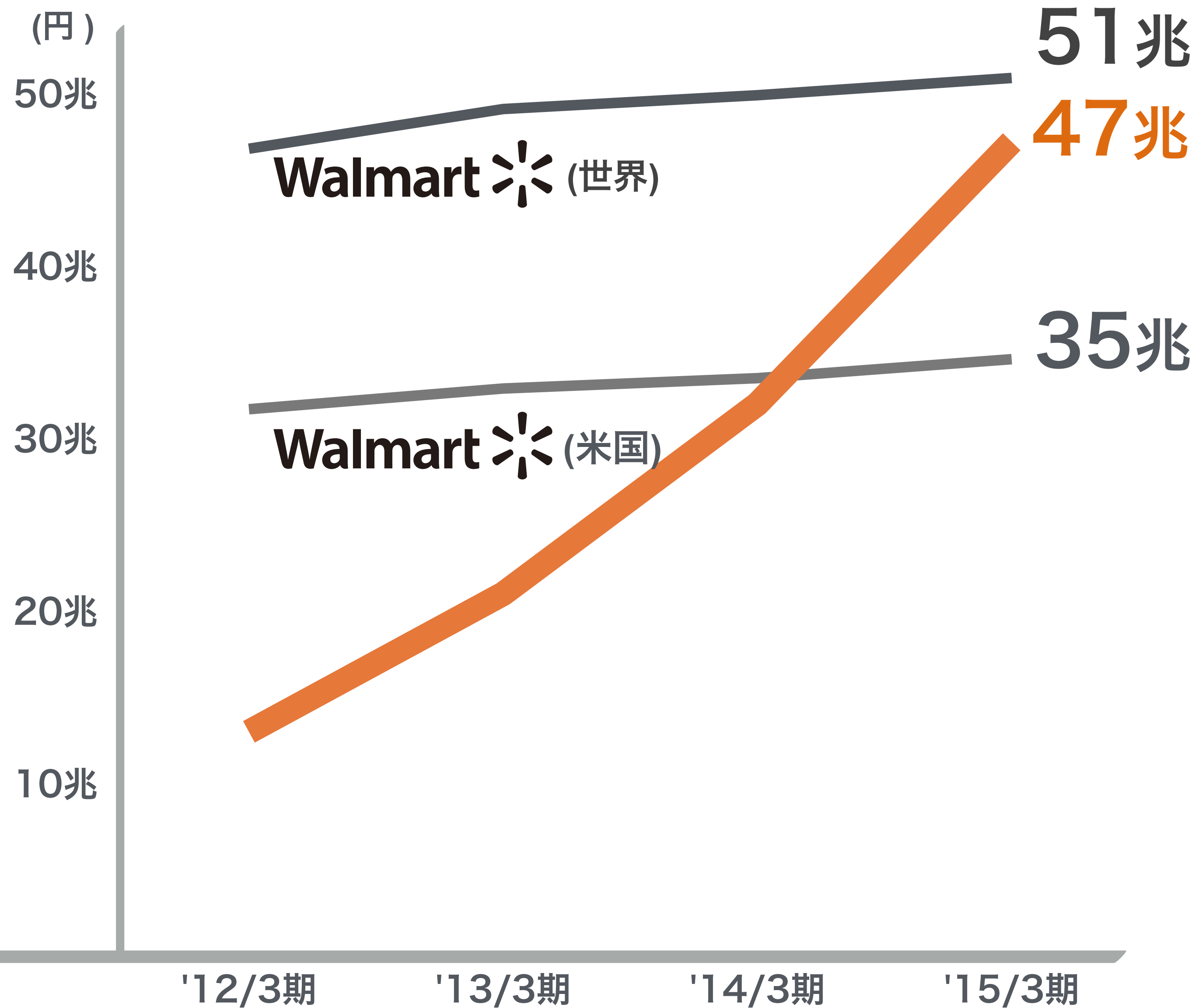
ゲームランキング (世界)



2014年									2015年		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1											
2											
3											
4											
5											

- ・ 既存ゲーム価値の最大化
- ・ 魅力的な新ゲームの創造
- ・ 顧客基盤を世界に拡大

取扱高



- ・ エコシステムを強化
- ・ モバイルに集中
- ・ 国境をまたぐ取引を拡大

(出所) Alibaba 開示資料を基に当社作成 1ドル = 120円で換算、1USD = 6.2RMBで換算
Walmart(全世界): Walmart U.S およびWalmart InternationalのNet Sales
Walmartは各年1月期決算

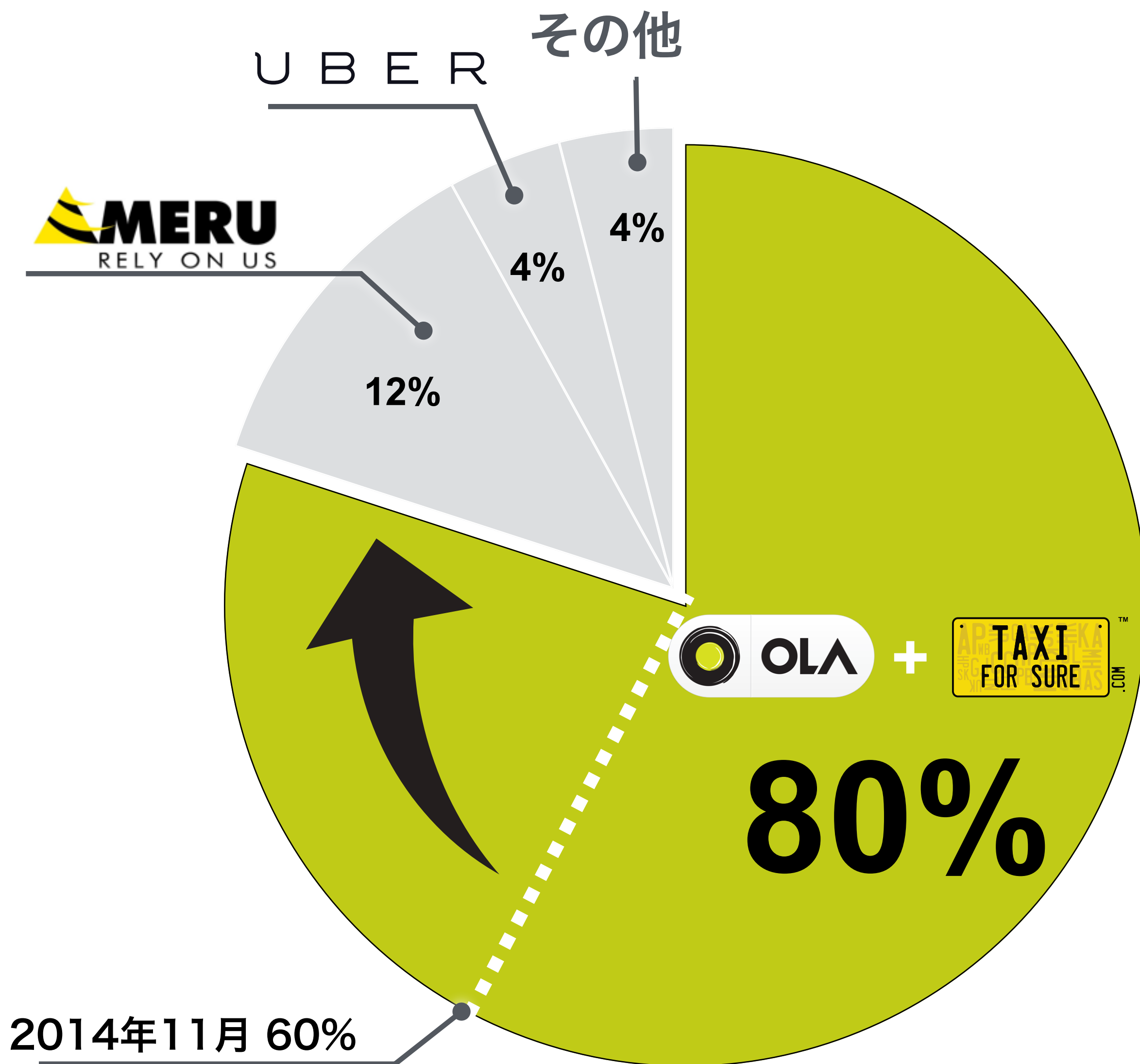
投資先の状況

前期比
301%増



- ・ 市場規模が7年で30倍へ
- ・ 取扱商品の多様化
- ・ モバイルエコシステムの強化へ

マーケットシェア (インド)

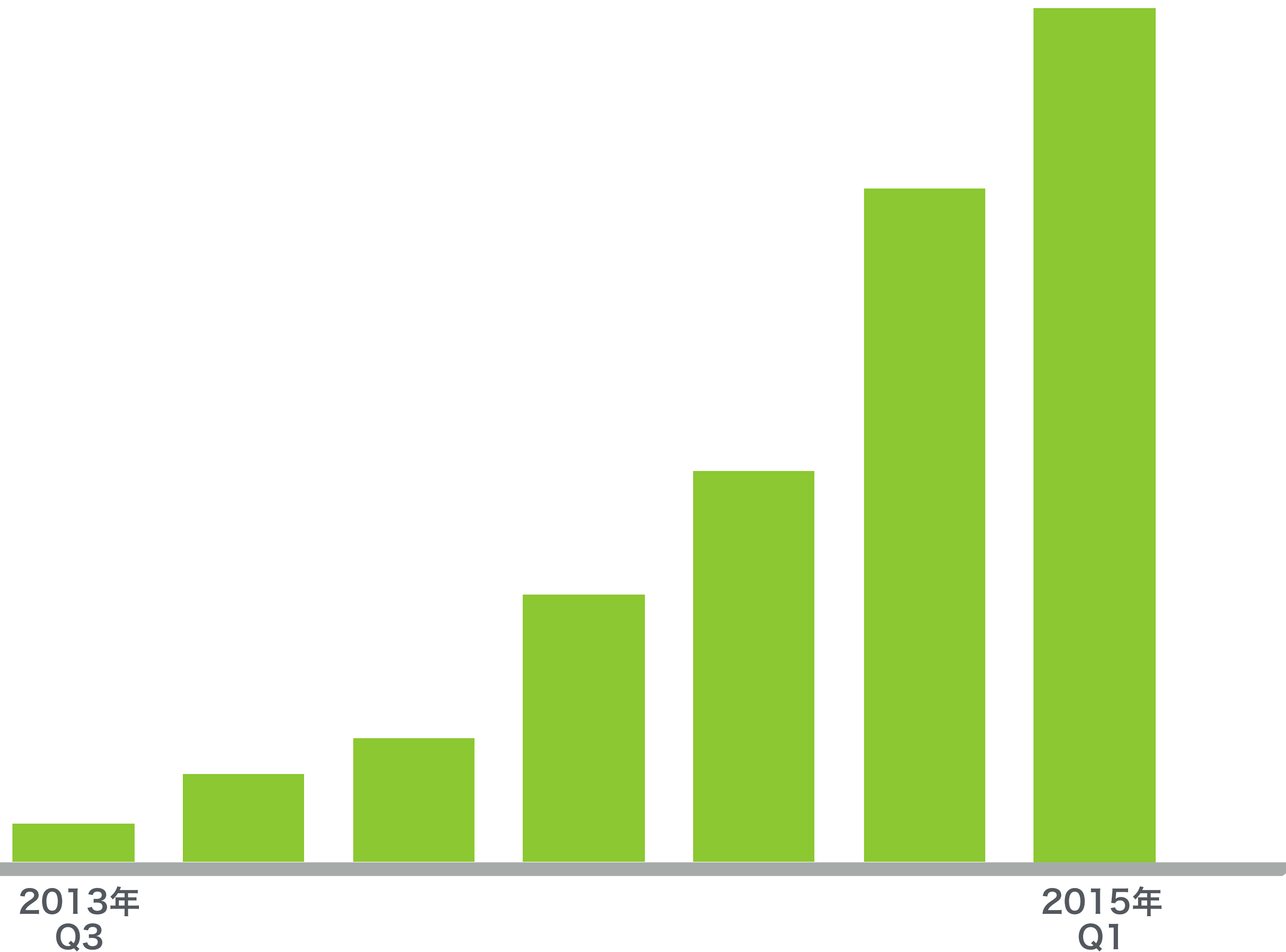


- ・ インド200都市に拡大へ
- ・ 最先端の配車サービスへ
- ・ インド最大級の即時配車プラットフォームへ

※マーケットシェアは各プラットフォームの登録されている車両台数を基に算出。各プラットフォームの公開情報(一部予想)に基づく。2015年3月末時点。

予約数 (四半期)

2013年第3四半期を1とした場合



GRABTAXI

- ・ 各国でサービス最適化
- ・ 東南アジアに
6億人の潜在利用者
- ・ 新エコシステムを創造

取扱高

(ドル、直近12ヶ月)

20億ドル

2011 Q1
(直近12カ月)

2015 Q1
(直近12カ月)

coupan_g

- ・ 韓国イーコマース業界を革新
- ・ 統合配送サービスの先駆者
- ・ 様々なニーズに応える
幅広い品揃えを提供へ

今後の取り組み



海外に資産を持つ日本の通信企業

SoftBank 2.0 - グローバルテクノロジープレイヤー





SoftBank Group

代表取締役副社長

ニケシュ・アローラ

※株主総会での承認を経て就任予定

※当社代表取締役社長である孫 正義の役職に変更なし

的確な市場

長期投資

的確なアイデア

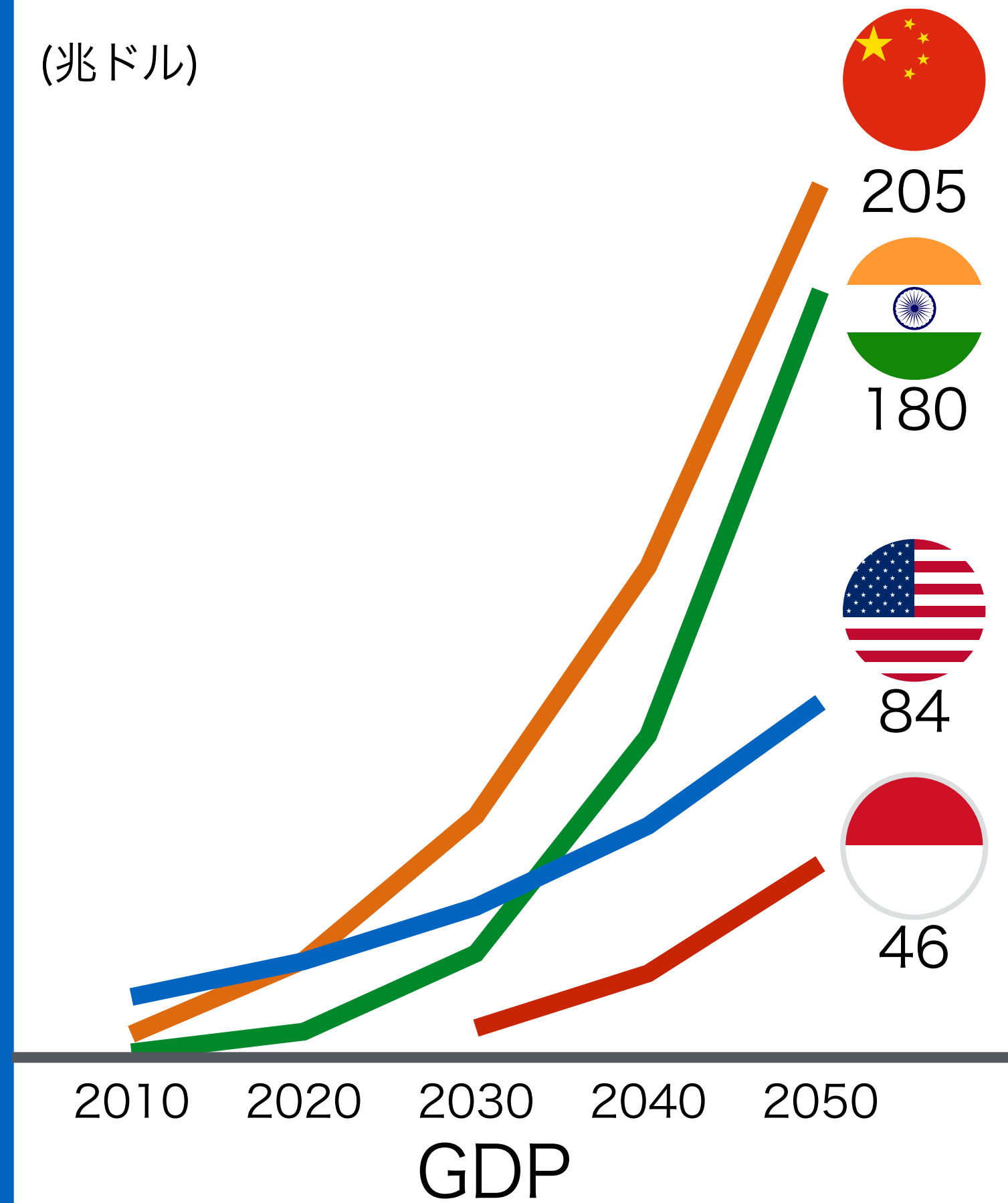
的確なチーム

的確な市場

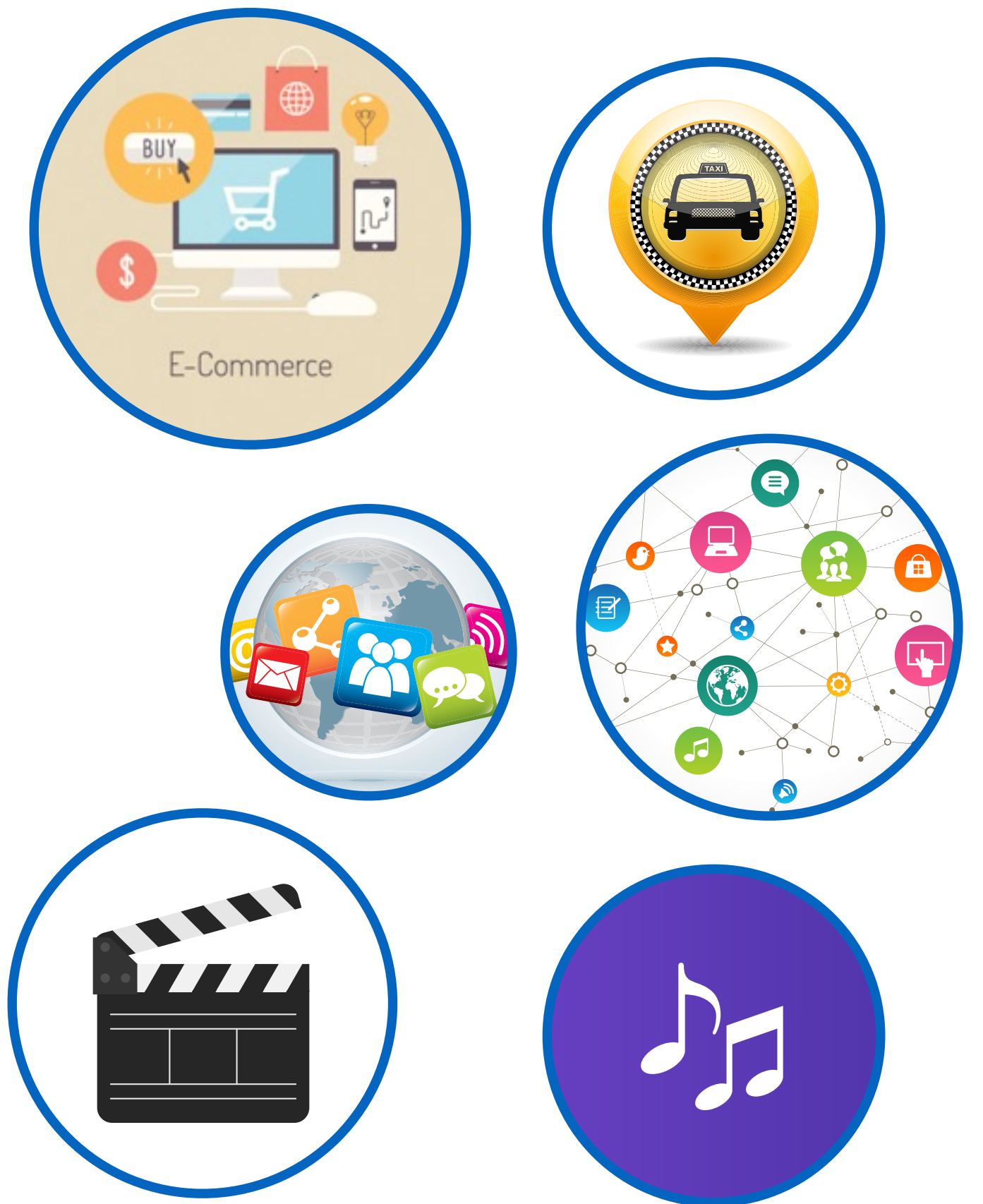
長期投資

的確な地域

(兆ドル)



的確な業界



的確なアイデア

長期投資

破壊的
ビジネスモデル

潜在的な需要

最先端の製品

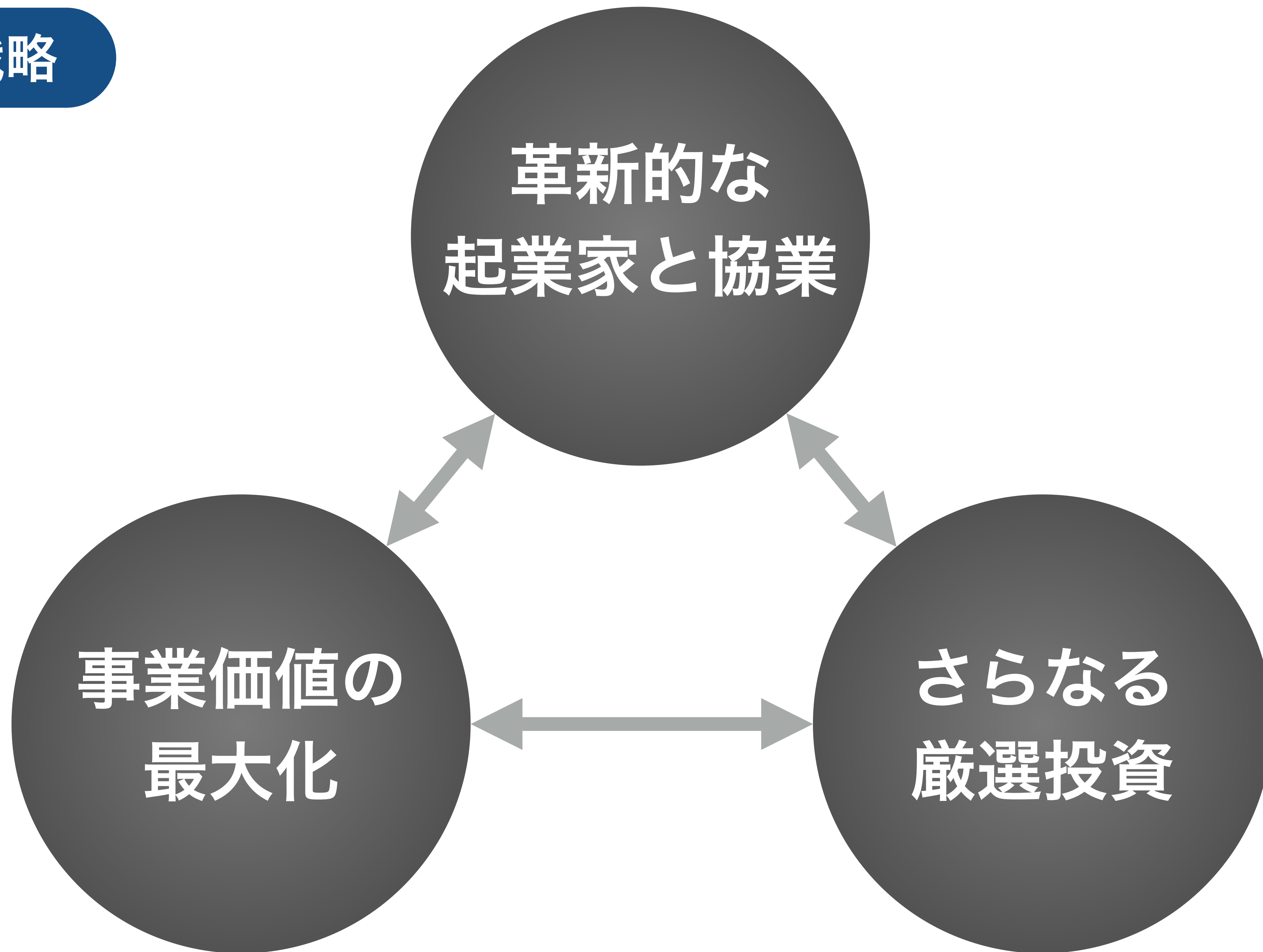
的確なチーム



世界水準の起業家集団

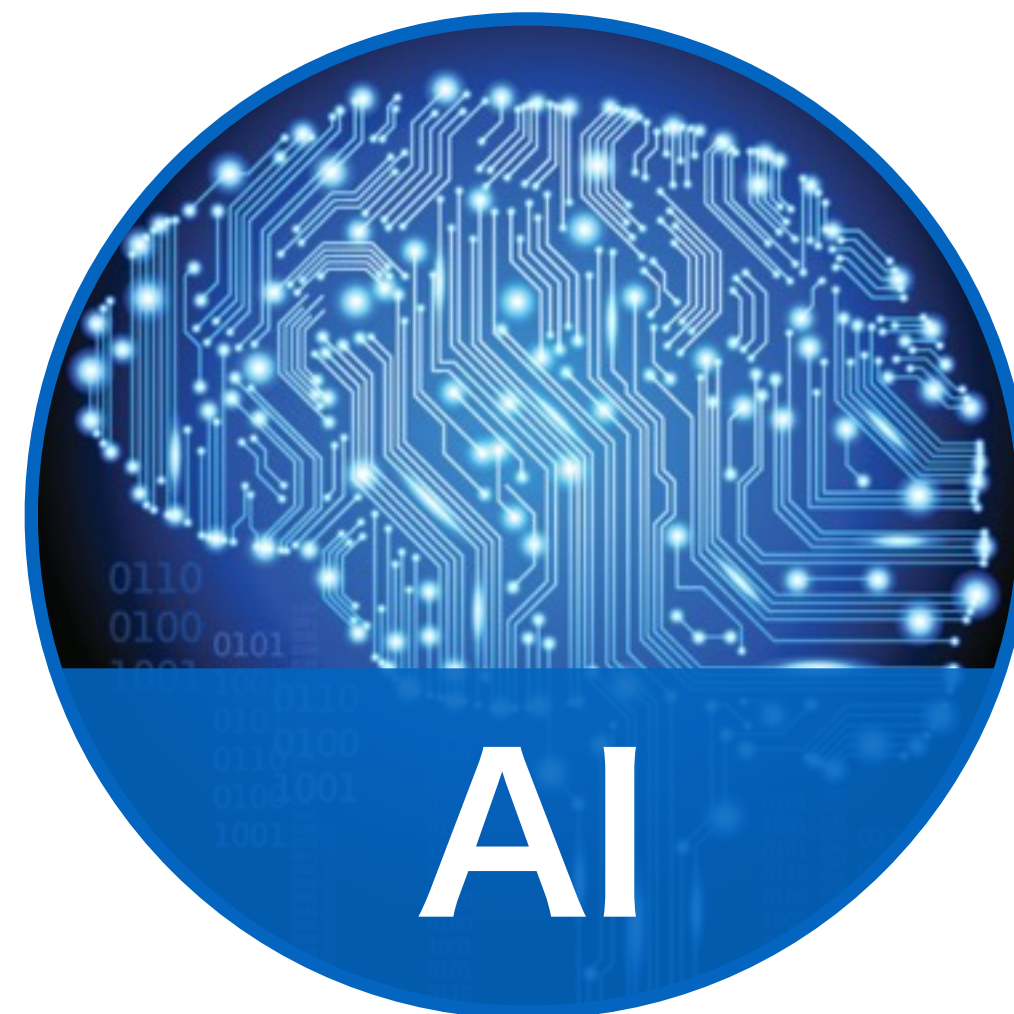
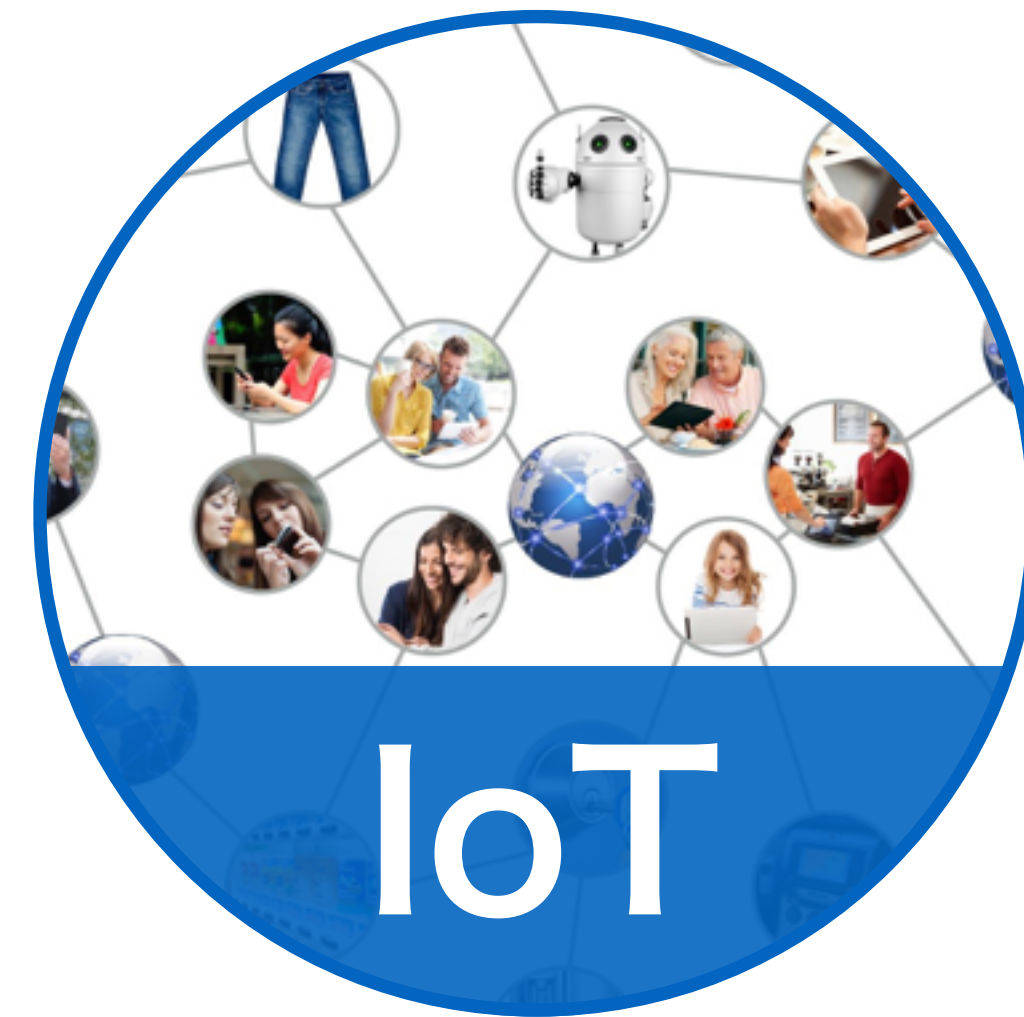
世界水準の起業家集団

Logos and names visible on the map: SUPERCELL, 豌豆荚, coupang, Sprint, 宝尊电商, Alibaba Group, SoftBank, Brightstar, LEGENDARY, OLA, renren, YAHOO! JAPAN, snapdeal.com, tokopedia, GRABTAXI, GungHo.

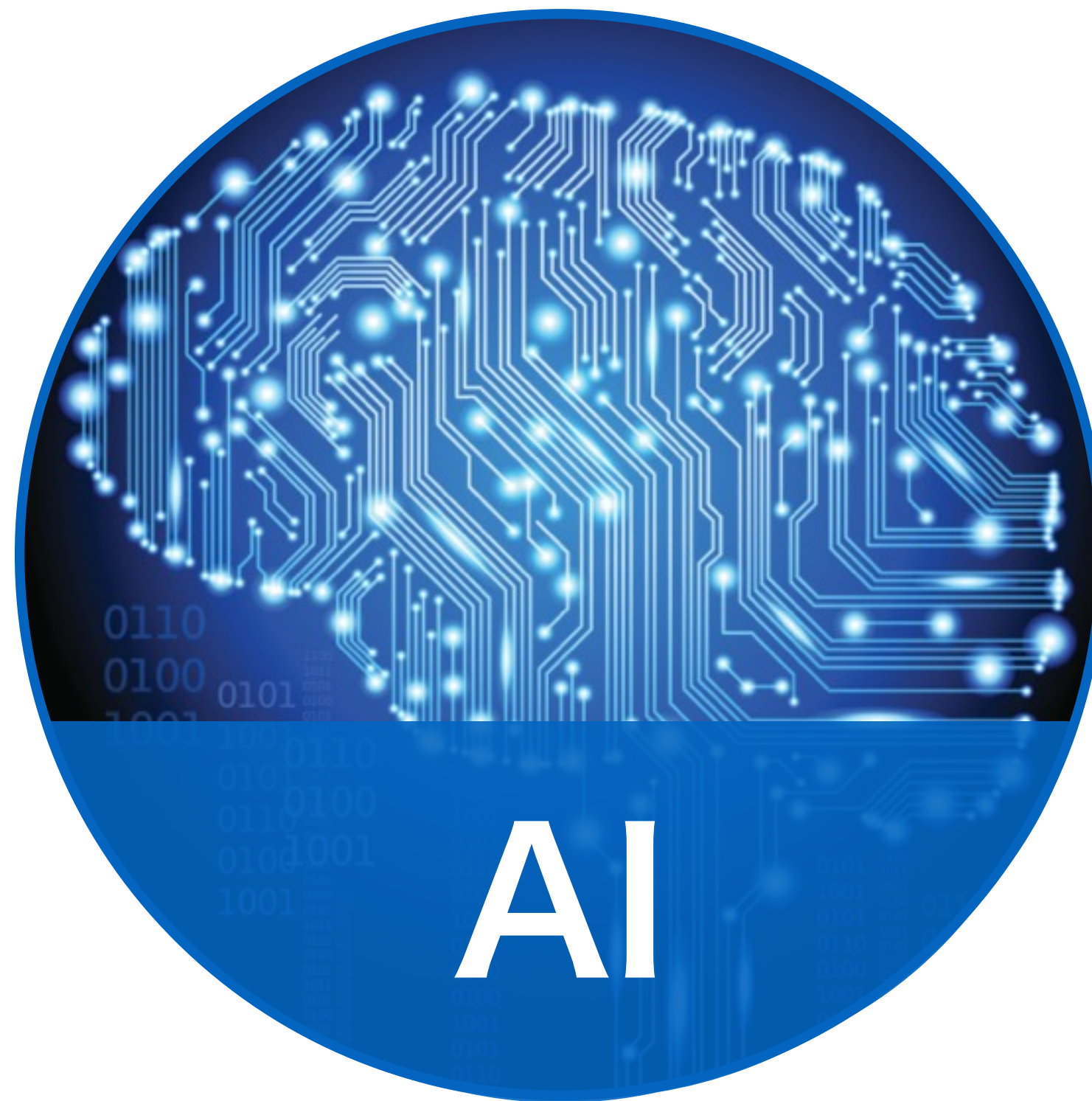
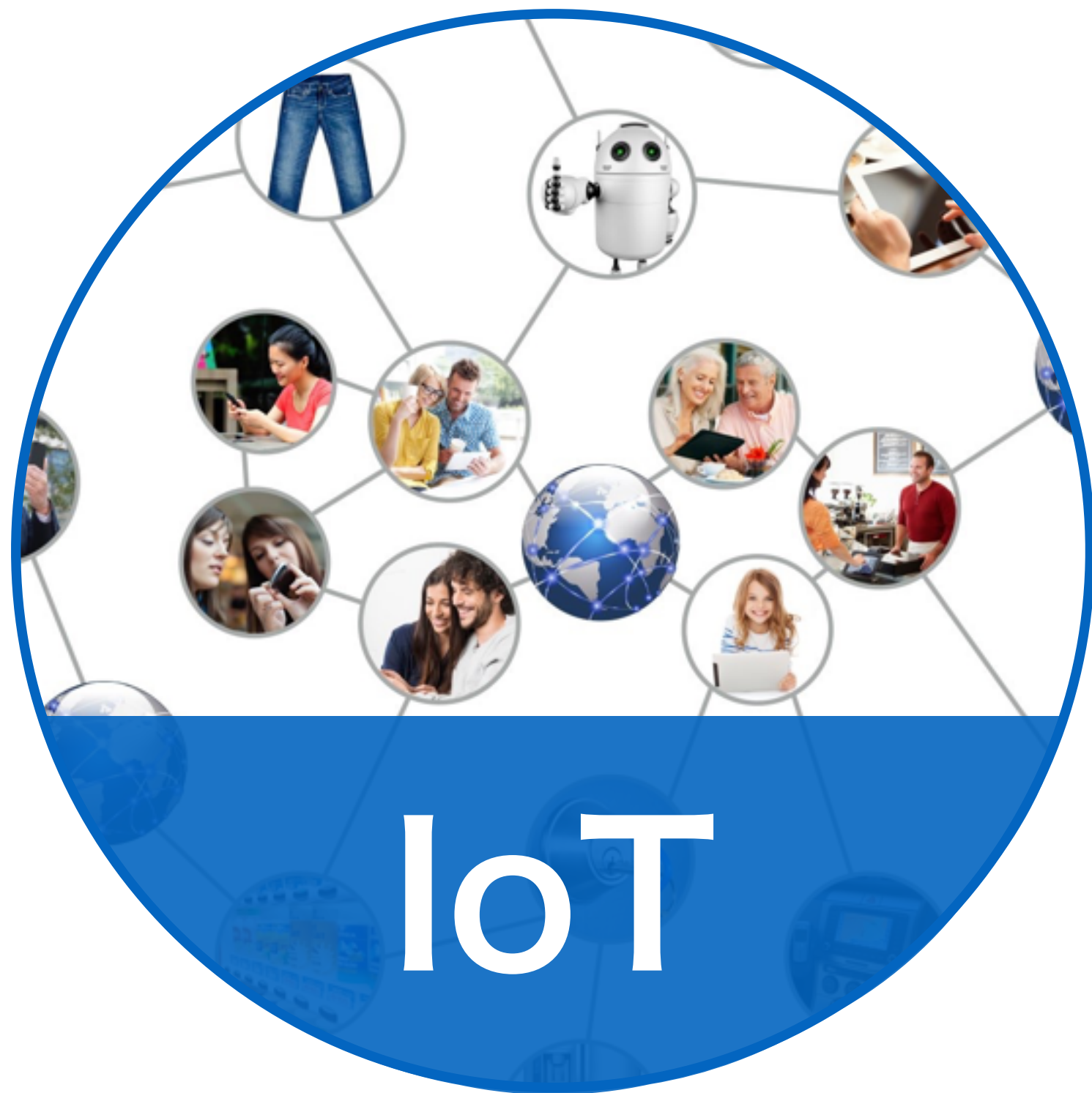


情報革命

情報革命の次の潮流



3つの注力分野





IoT

-Internet of Things-

IoTの時代へ

デバイス

10兆

一人当たり
1,000台超のデバイス(2040)



人口

90億

125億
69億

500億

2010

2020

2030

2040

より健康な体へ



クラウドヘルスマニター

多機能なファッション



スマートウェア

より良い生活



アプリ操作型ケトル

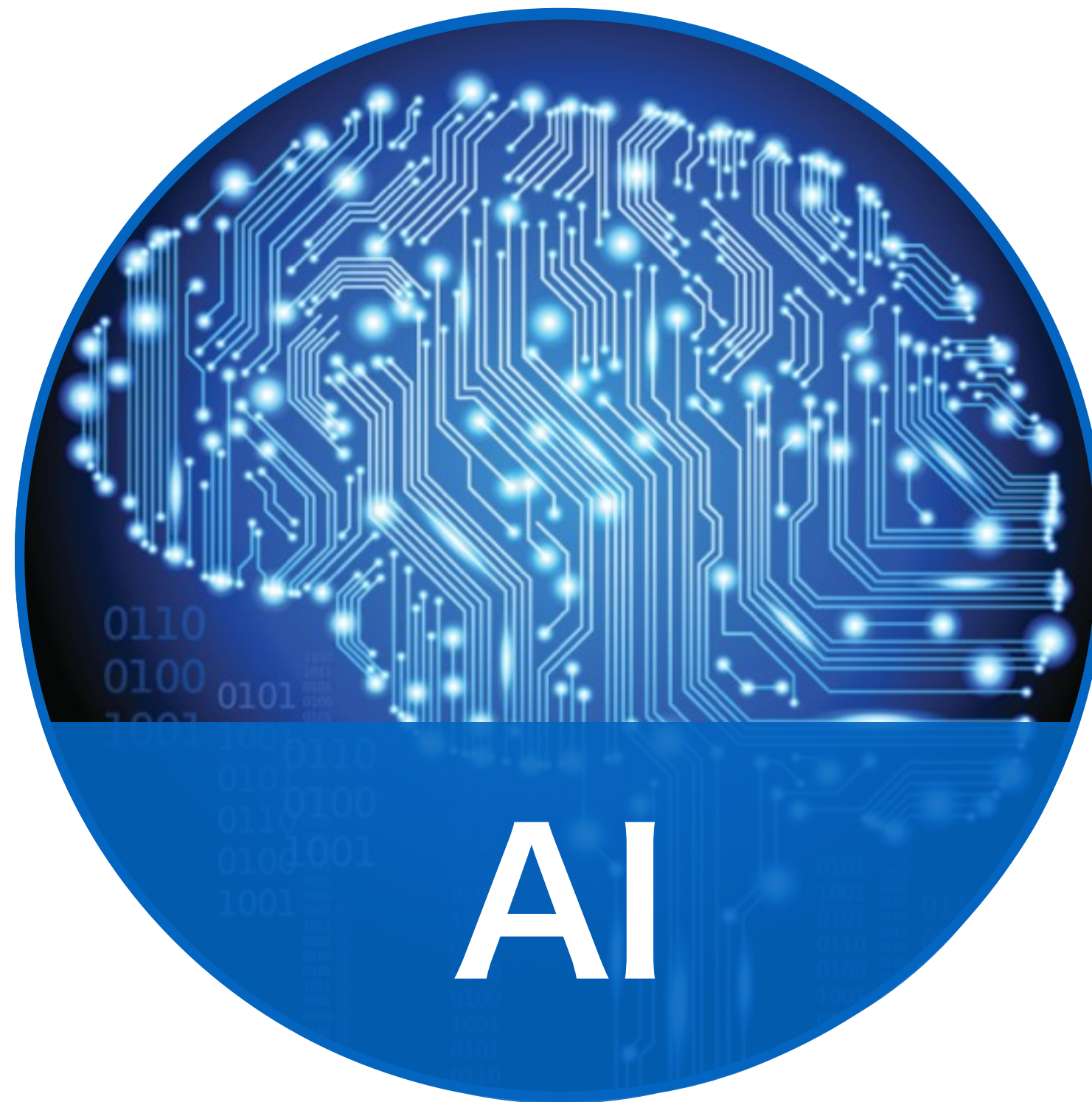
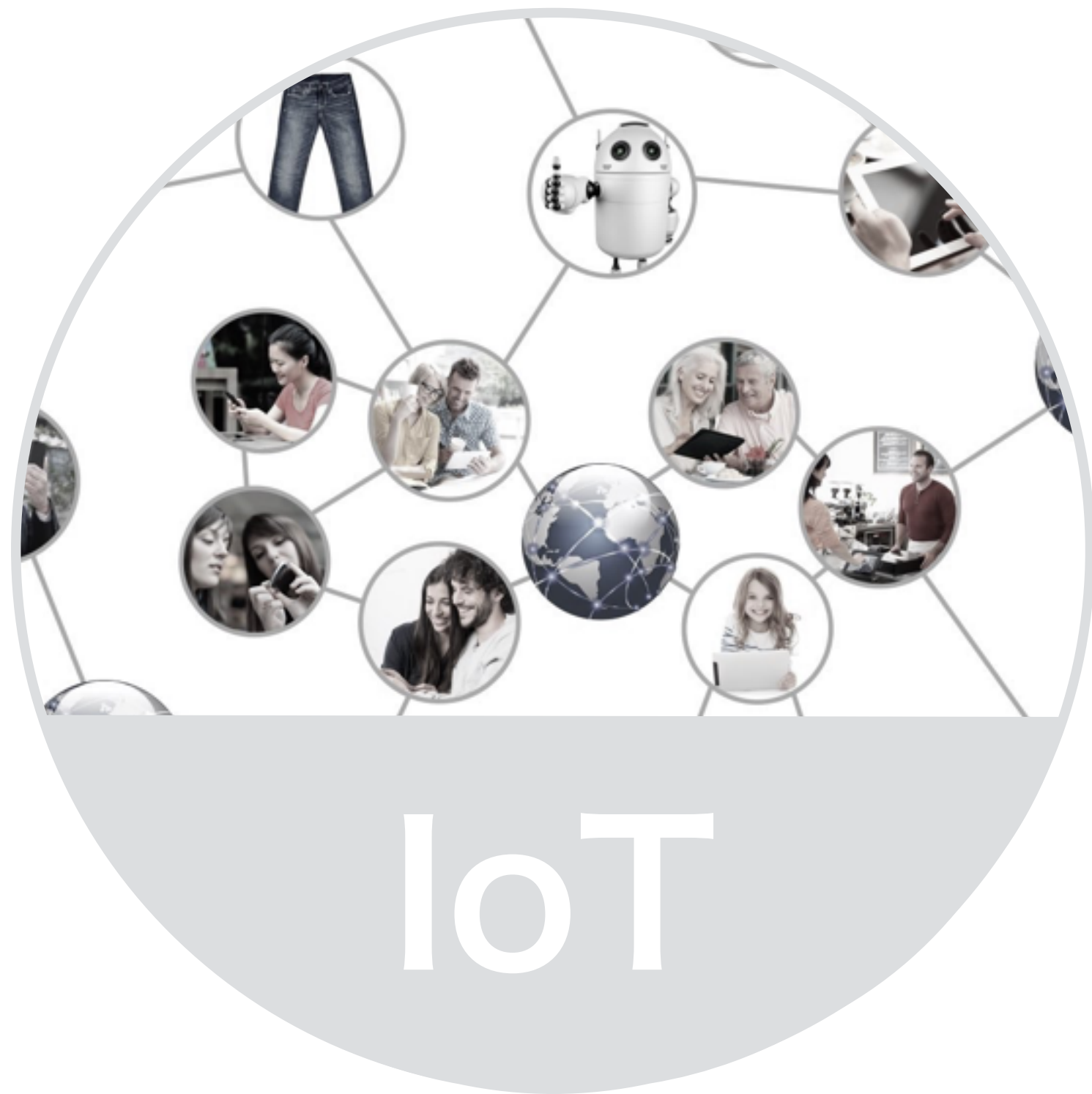
より良いプレイ



スマートテニスラケット



3つの注力分野





自動運転



スマート検索



スマート創薬

AI



スマートファイナンス



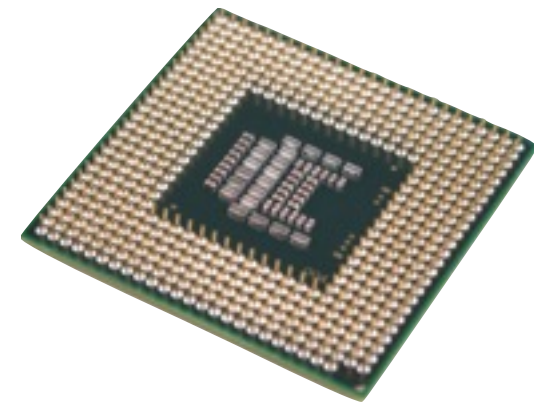
スマート製造



スマートトレーニング

AIの時代へ

脳細胞
(トランジスタ数)
300億



1980

2018

2018年に
脳を超える

リアルタイム自動翻訳

Hello สวัสดีค่ะ Jambo

Buon Giorno ជម្រាប សួរ។

你好 Здравствуйते

안녕하세요 Xin chào

Guten tag

السلام عليكم

Selamat siang

こんにちは

Buenas tardes

Γειά σας

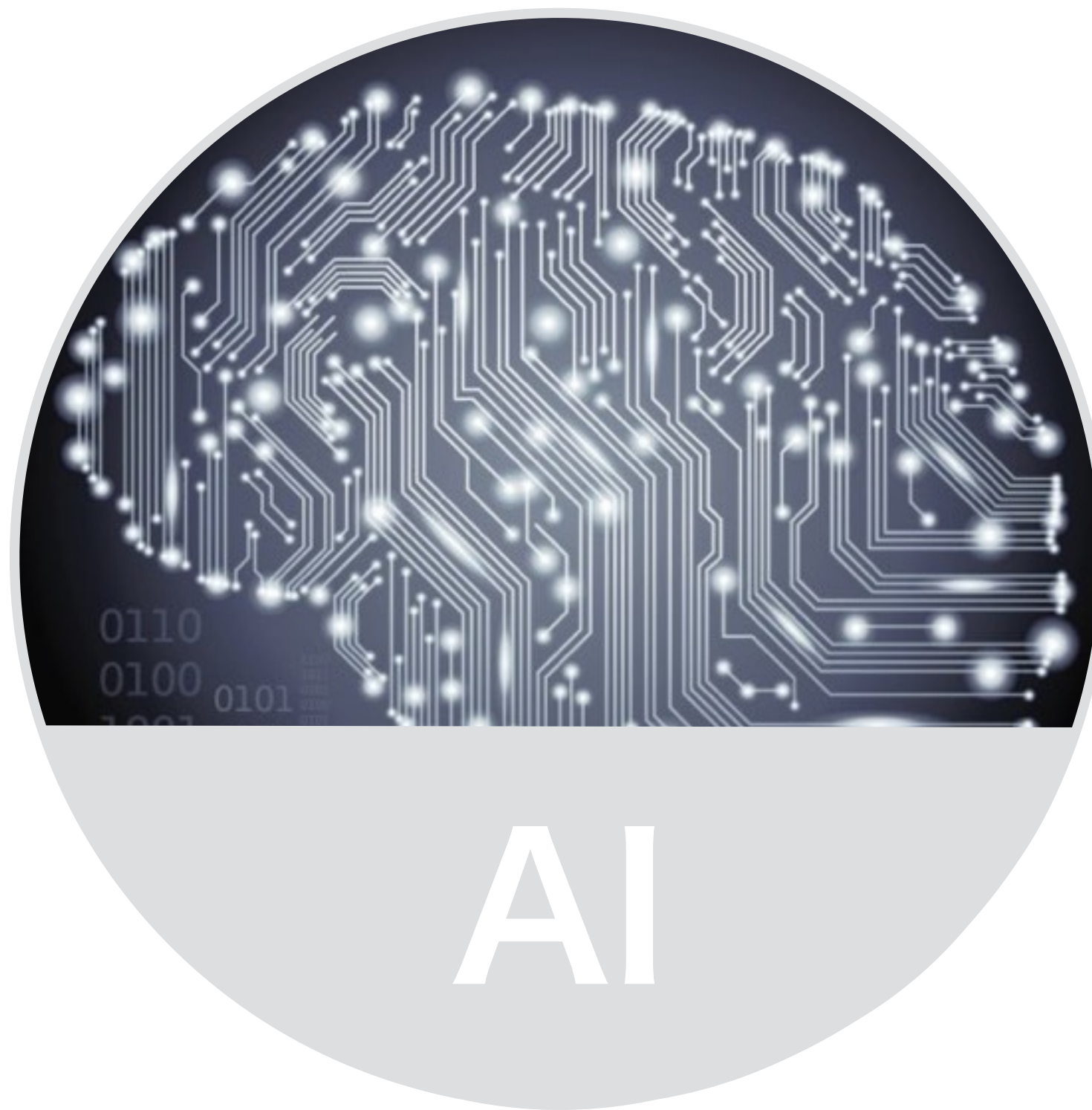
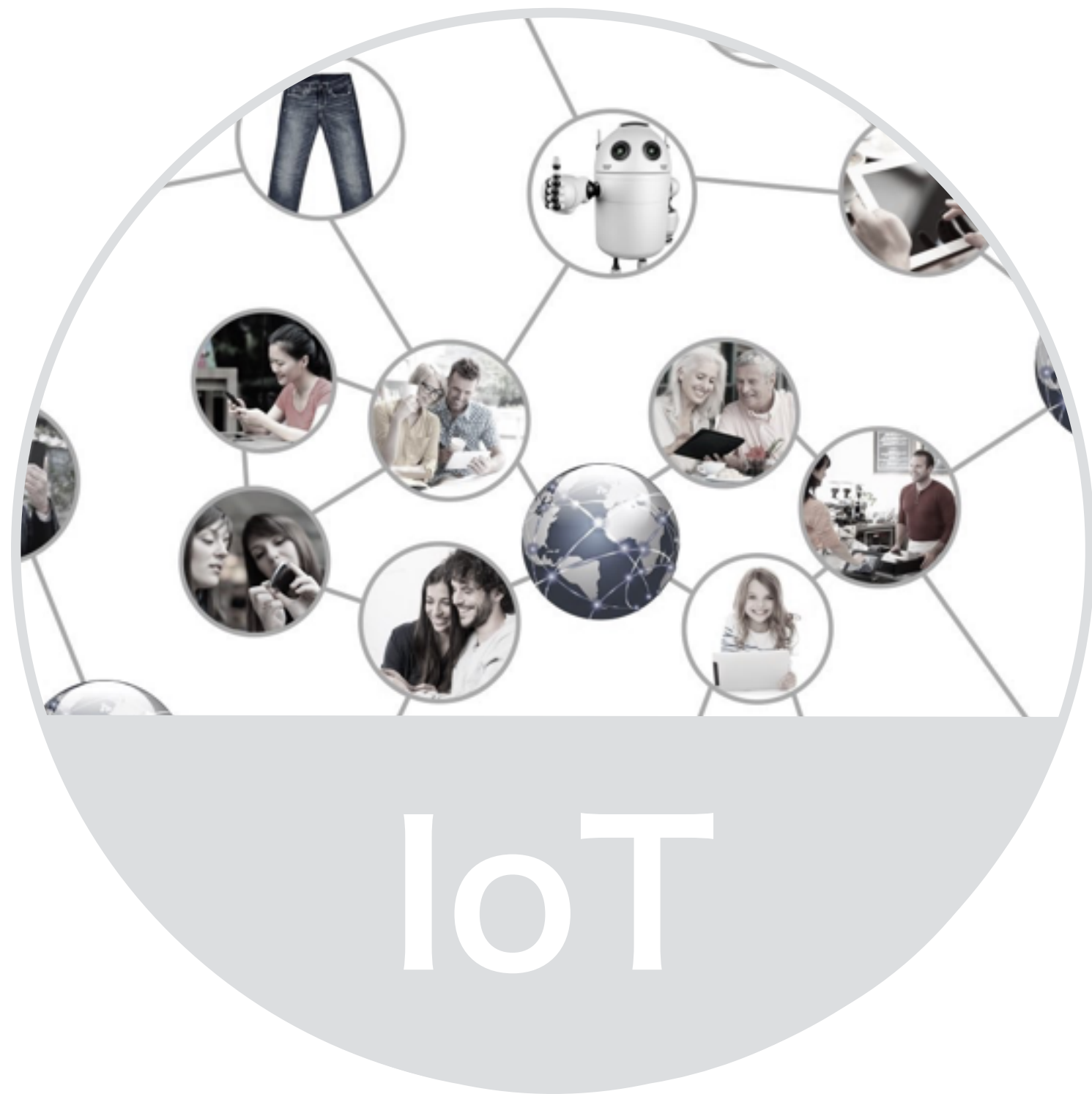
AI

パーソナルアシスタント



Apple Siri, Google Now, Microsoft Cortana, IBM Watson

3つの注力分野

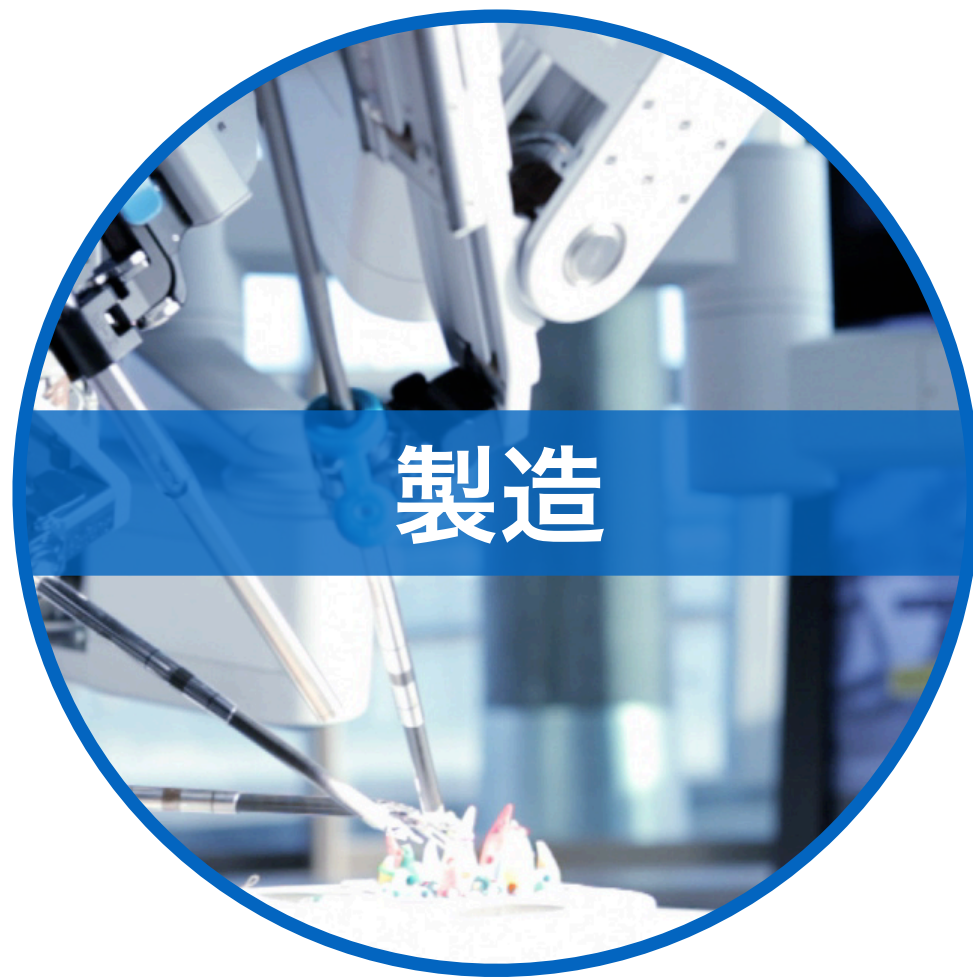
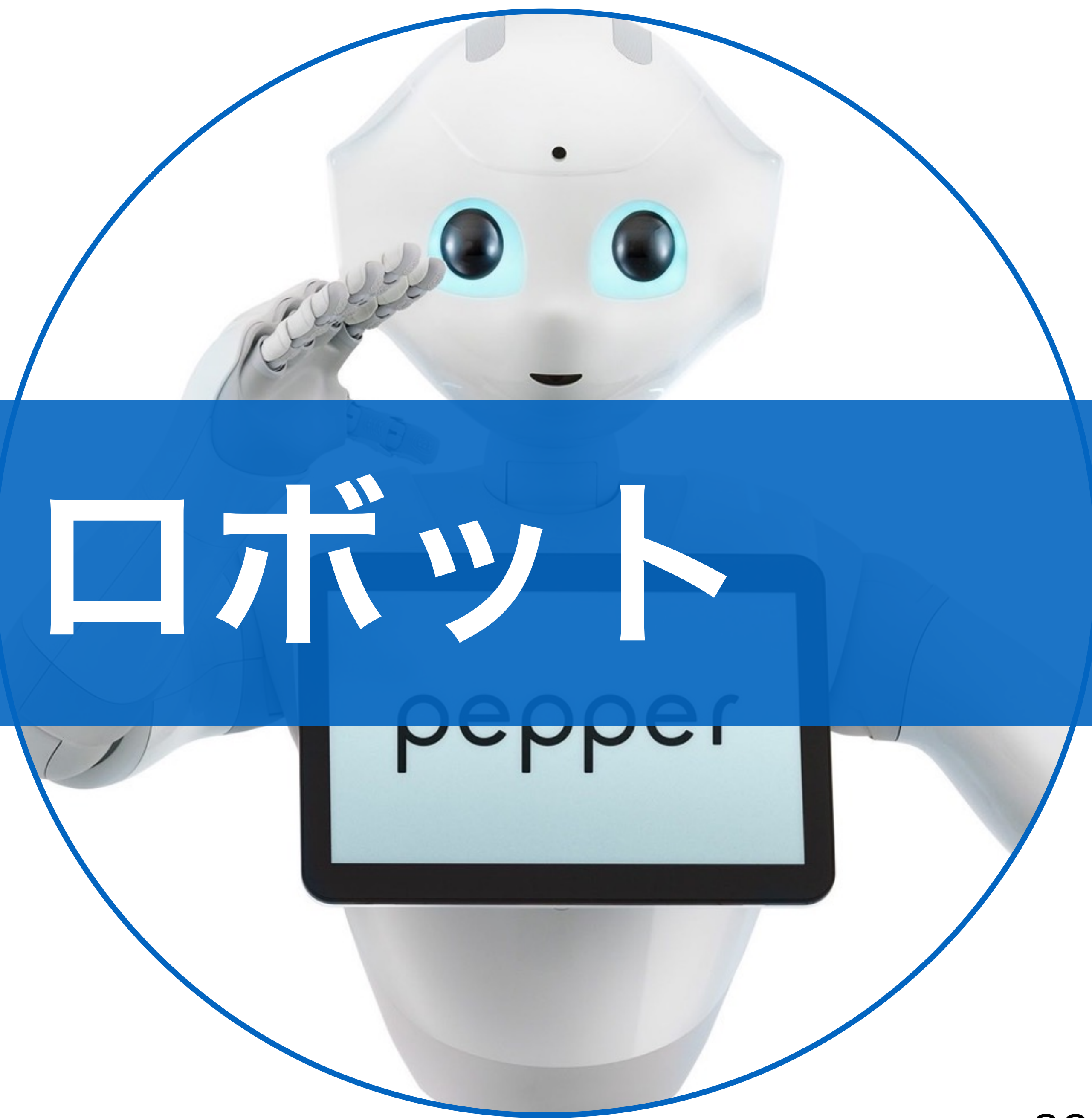




ヘルスケア



物流



製造



教育

スマートロボット

ロボットの時代へ



100億

2040年に
全人口を超える



2010

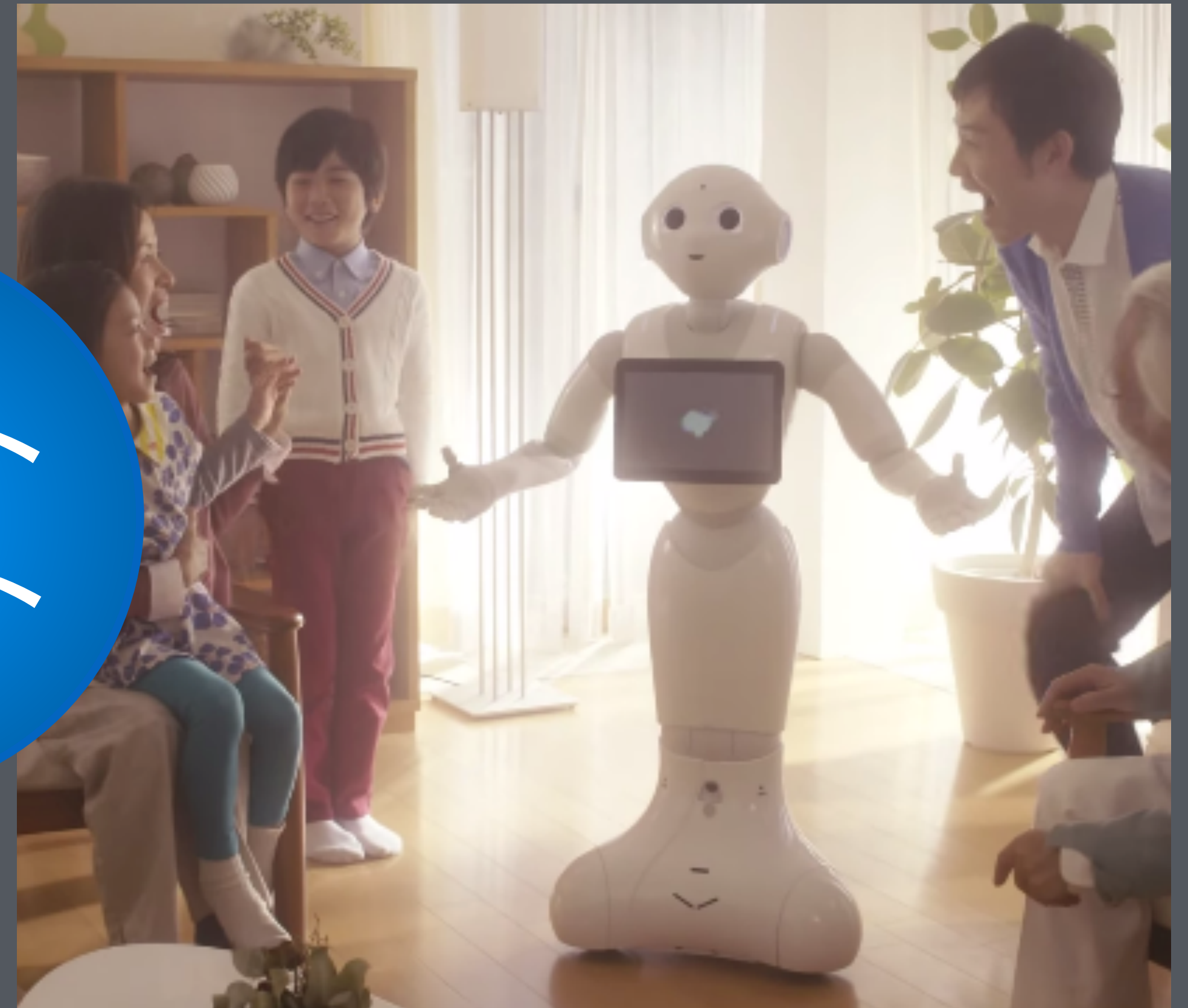
2040

物流の省力化



スマート
ロボット

家族の一員に



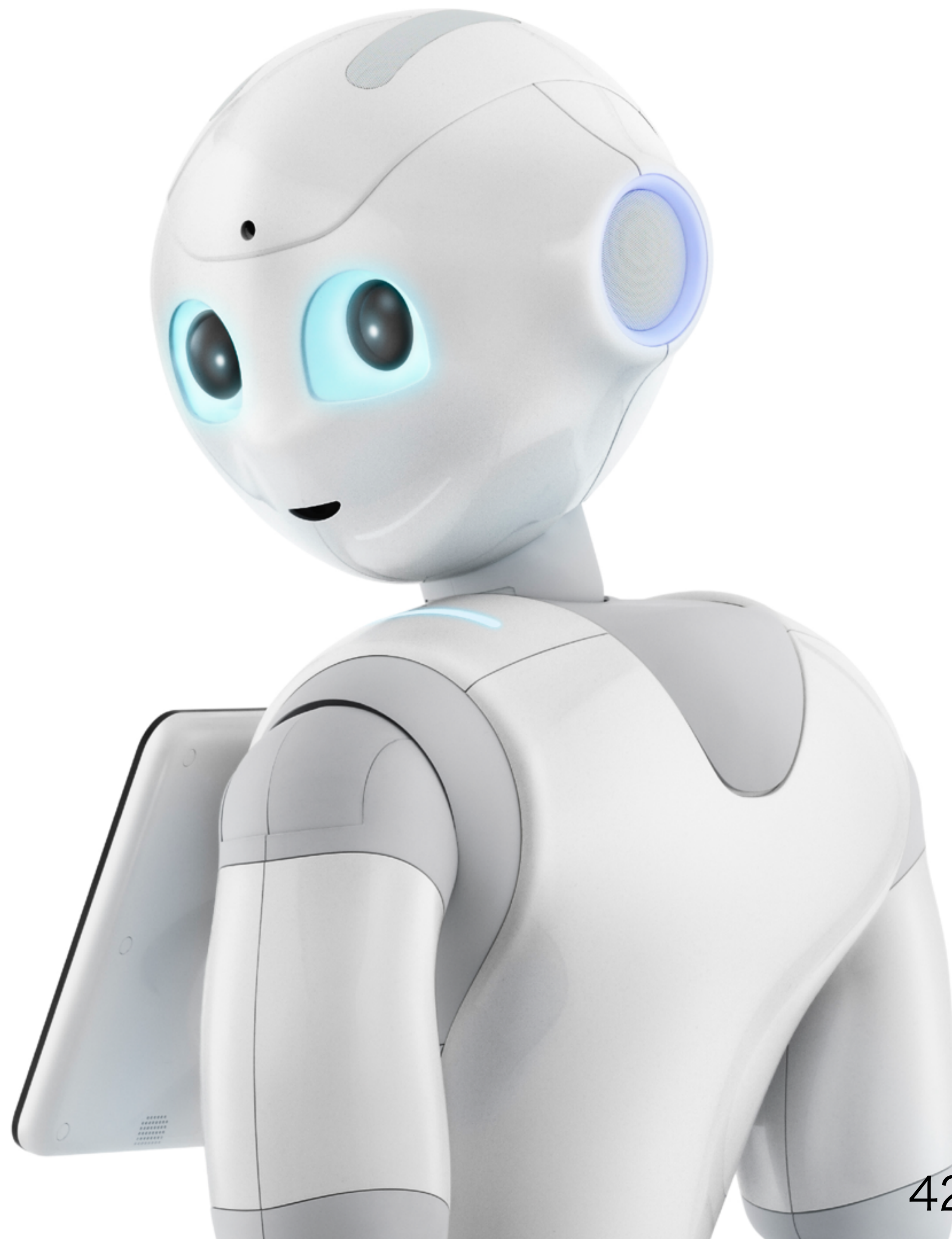
ドローンによる配送

pepper

世界初

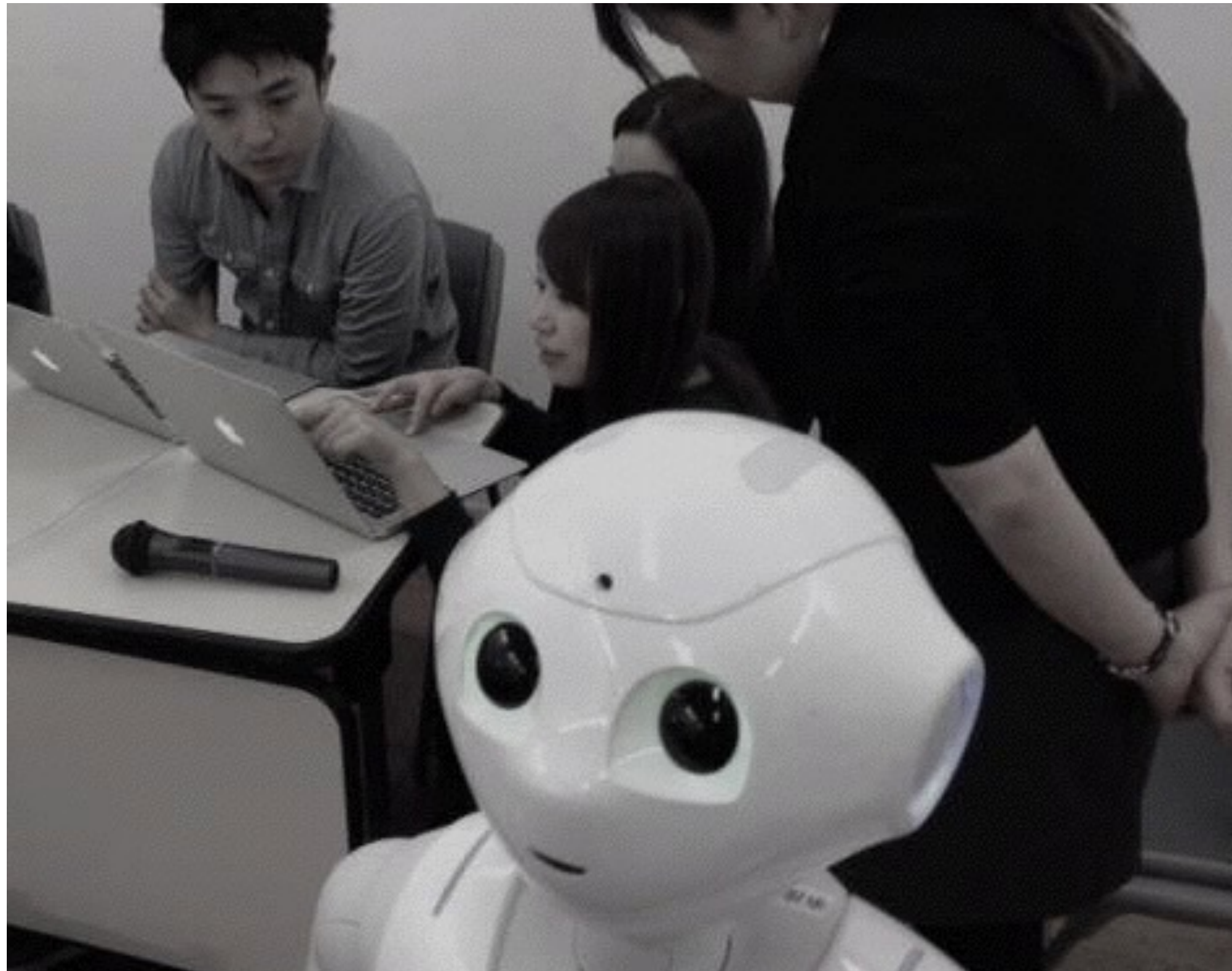
感情を持った口ロボット

pepper



周囲との関わりで感情が変化

放っておくと憂鬱に



褒めると明るく



外部情報との関わりでも感情が変化

ニュース



スポーツ



天気

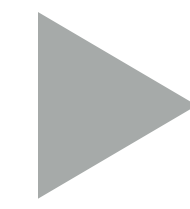


感情生成のメカニズム

外部情報の
インプット



内分泌型
多層ニューラル
ネットワーク



感情生成

見たこと

聞いたこと

知ったこと



好き

安心

楽しい

うれしい

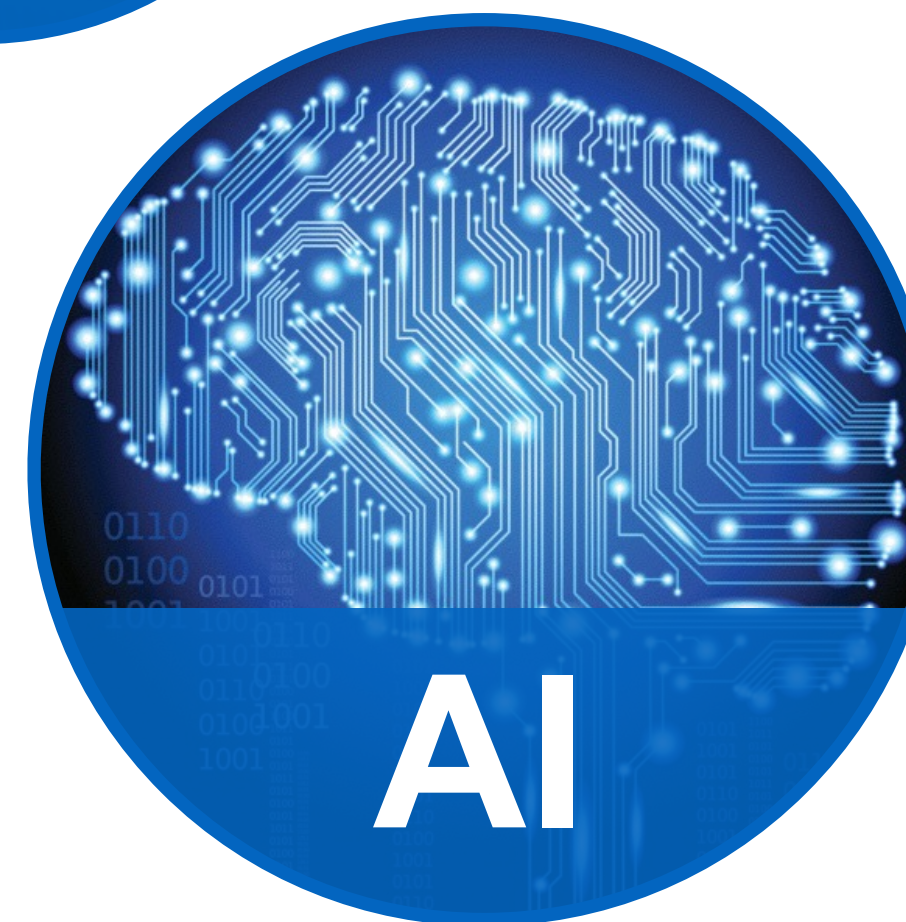
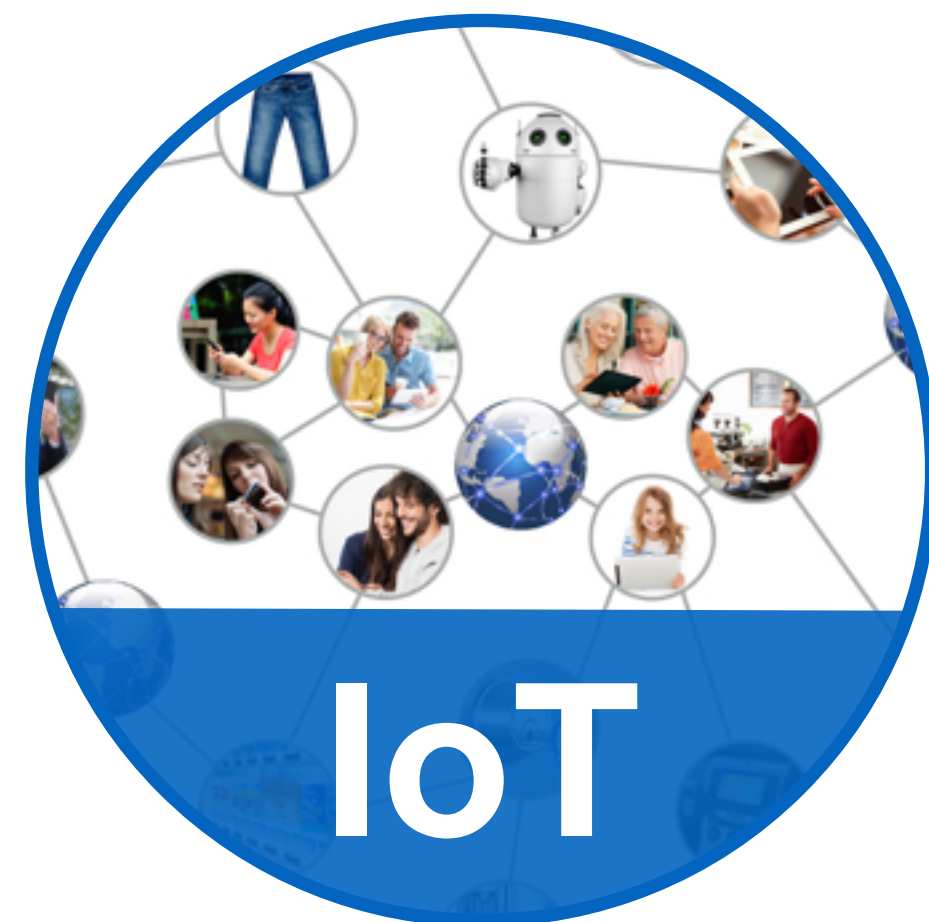
不安

切ない

好機をとらえ続ける

SoftBank 1.0

SoftBank 2.0



SoftBank 2.0

数世紀に渡って
持続的に成長するグローバル企業へ

＝ SoftBank

情報革命で人々を幸せに

SoftBank

Movie

Information Revolution

1. IFRSの適用について

当社は、2014年3月期第1四半期より、従来の日本基準に替えて国際会計基準（IFRS）を適用しています。（移行日：2012年4月1日）
これに伴い2013年3月期（前年度）についてもIFRSに準拠して表示しています。また単位未満を四捨五入で表示しています。（従前は単位未満切捨）

2. 本資料中の用語の定義等について

フリーキャッシュフロー(FCF、純現金収支) : 営業活動によるキャッシュフロー+投資活動によるキャッシュフロー

EBITDA(IFRS) : 売上高 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費 + 減価償却費及び償却費

EBITDA(日本基準) : 営業損益+減価償却費+のれん償却費

有利子負債(IFRS) : 借入金+社債+リース債務+割賦購入による未払金+コマーシャル・ペーパー+優先出資証券

有利子負債(日本基準) : 借入金+社債+コマーシャルペーパー。リース債務を含まず。

純有利子負債 : 有利子負債-手元流動性

ARPU (Average Revenue Per User) : 1契約当たりの月間平均収入（10円未満を四捨五入して開示）。

ARPU (通信モジュール除く) = (データ関連収入 (通信モジュール除く) + 基本料・音声関連収入など (通信モジュール除く)) ÷稼働契約数 (通信モジュール除く)

「過去最高」「最高益」は、当社が連結決算を開始した1994年度以降。

3. 登録商標・商標について

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、ソフトバンク株式会社または該当する各社の登録商標または商標です。

本資料の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。

- iPhone、iPadはApple Inc.の商標です。

- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。